

理科 授業デザイン

授業日時	平成27年12月15日(火) 6限	
学年 組	第1学年2組	授業者
場所	選択教室1	須川 滯
単元・題材名	音の伝わる速さ	
目標	「気温によって変化する音速の公式を求める」	
前時の振り返り	・小プリント「前時の振り返り」を班で行う。答え合わせも含めて5分間。	
導入	・雷の映像を見ながら、音速が光速以下であることを確認する。	
展開	【共有】 ・班で「音の伝わる速さは何m/秒か」という提示された問題の計算を行う。 ・求めた答えから音速が340m/秒であることをノートに書く。 【ジャンプ】 ・音速が気温によって変化することを知り、資料を読み取りながら「音速=331+0.6x」の公式を班で導く。	
まとめ	・音速の一般的な数値、依存対象について再確認する。 ・現象を数式という言葉で表現することの大切さを確認する。	
学び合いの視点	・小プリント「前時の復習」で既習事項を確認し合う。 ・一般的な音速の数値を班活動で求める。 ・気温によって変化する音速の公式を班で求める。	